

令和7年度山口市健康づくり計画の取組報告

目次

I 「山口市健康づくり計画」の概要	
計画の位置づけ、期間、基本的な考え方	1
II 計画の進行管理	
計画の指標	2
III 健康づくりの推進	
1 市民の主体的な健康づくり	
(1)栄養・食生活	3
(2)身体活動・運動	5
(3)こころの健康	6
(4)歯・口腔	8
(5)たばこ	10
(6)アルコール	11
(7)検(健)診受診と健康管理	12
2 健康づくりを支える環境づくり	
(1)多様な主体が連携した取組	17
(2)地域医療の推進	19
IV 食育の推進	
1 食育を通じた心身の健康づくり	21
2 食育を支える環境づくり	22

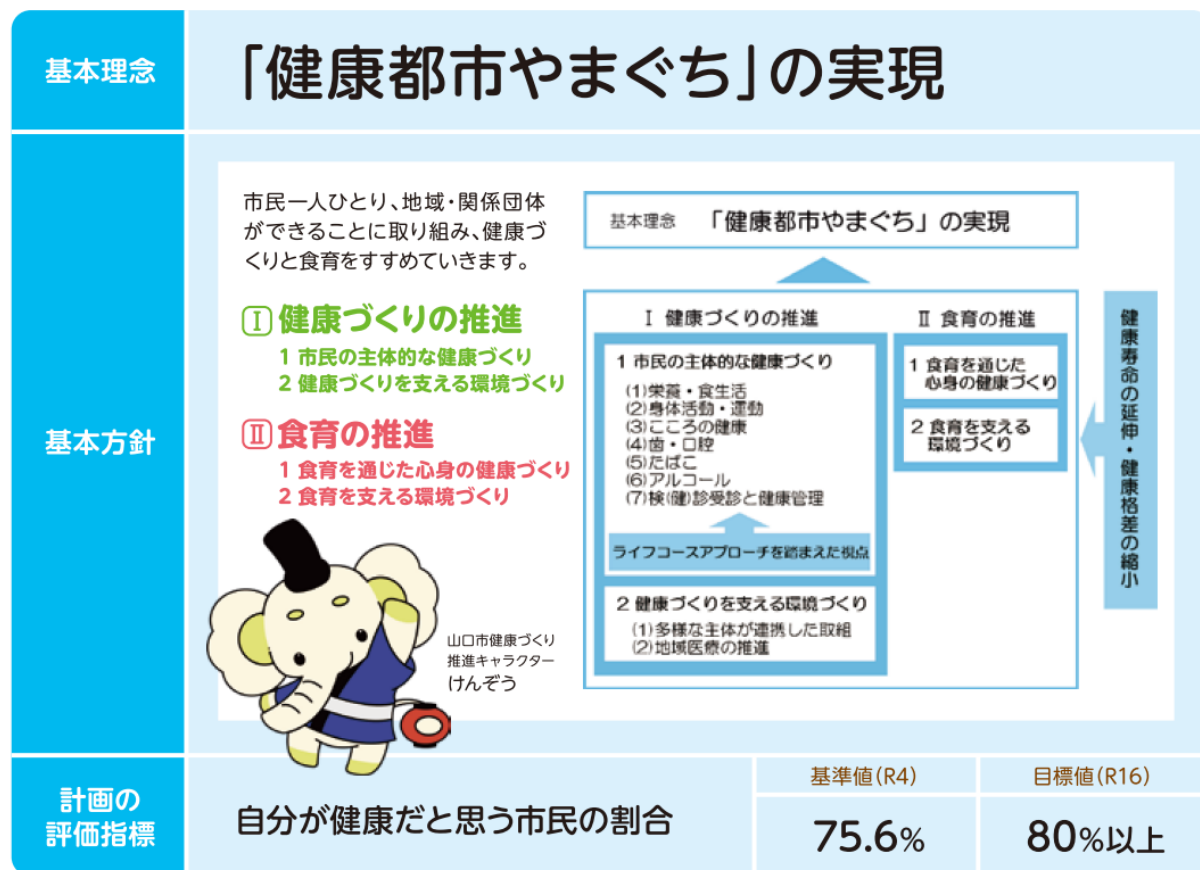
【計画の位置づけ】

- ・健康増進法に基づく「市町村健康増進計画」また食育基本法に基づく「市町村食育推進計画」
- ・第二次山口市総合計画の部門計画
- ・山口市元氣いきいき条例の趣旨を踏まえた計画

【計画の期間】

令和6年度から令和17年度までの12年間

【計画の基本的な考え方】



ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

現在の健康状態は、これまでの自らの生活習慣や社会環境等の影響を受ける可能性や、次世代の健康にも影響を及ぼす可能性があることから、胎児期から高齢期に至るまで生涯を経時的に捉えた健康づくり(ライフコースアプローチ)の観点も取り入れ、健康づくりを進めていきます。

女性ホルモンの変化とその影響について知り、生涯にわたる健康づくりに取り組みましょう。



女性

健康な次世代を育むために、妊娠期、授乳期に必要な量の食事と栄養素をとりましょう。

元気な体をつくるため、健康に良い生活習慣を身に付け、楽しく体を動かしましょう。



子ども

骨粗しょう症やロコモティブシンドロームを予防するために、若いうちから、ウォーキングや筋トレ、ストレッチ等に取り組みしましょう。



高齢者

指標		基準値 (R4)	実績値 (R7)	目標値 (R16)	資料
全体					
自分が健康だと思う市民の割合		75.6%	71.3%	80%以上	①
I 健康づくりの推進					
1 市民の主体的な健康づくり					
(1)栄養・食生活					
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べている市民の割合		77.1%	77.5%	85%以上	①
朝食を毎日とっている市民の割合		85.4%	83.6%	90%以上	①
朝食を欠食する子どもの割合	小学生	12.6%	13.2%	0に近づける	②
	中学生	14.9%	12.1%		
(2)身体活動・運動					
30分・週2回以上の運動を1年以上継続している市民の割合		34.7%	35.0%	40%以上	①
日常生活で毎日60分くらい体を動かしている市民の割合		60.6%	57.2%	65%以上	①
(3)こころの健康					
睡眠による休養が十分にとれている市民の割合		67.3%	65.7%	75%以上	①
悩み事や困り事があるときに頼りにできる人がいる市民の割合		77.5%	76.7%	80%以上	①
(4)歯・口腔					
1年間で歯科健診を受けた市民の割合		42.8%	43.6%	50%以上	①
(5)たばこ					
たばこを吸っている市民の割合		9.8%	9.5%	9%以下	③
たばこを吸っている妊婦の割合		2.0%	1.2%	0に近づける	④
(6)アルコール					
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している市民の割合		8.7%	11.5%	8%以下	③
(7)検(健)診受診と健康管理					
1年に1回健診を受けている市民の割合		74.0%	74.4%	80%以上	①
2 健康づくりを支える環境づくり					
(1)多様な主体が連携した取組					
日頃から健康や介護予防のために行っていることがある市民の割合		51.5%	52.4%	53%以上	①
(2)地域医療の推進					
急病の時に診てもらえる救急医療体制が整っていると思う市民の割合		84.2%	83.1%	86%以上	①
II 食育の推進					
1 食育を通じた心身の健康づくり		*「I 健康づくりの推進 1. 市民の主体的な健康づくり(1)栄養・食生活」の評価指標の再掲			
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べている市民の割合		77.1%	77.5%	85%以上	①
朝食を毎日とっている市民の割合		85.4%	83.6%	90%以上	①
朝食を欠食する子どもの割合	小学生	12.6%	13.2%	0に近づける	②
	中学生	14.9%	12.1%		
2 食育を支える環境づくり					
食育に関心を持っている市民の割合		76.0%	76.1%	80%以上	①

【資料】①(市)まちづくりアンケート ②(県)食育アンケート ③(市)国民健康保険特定健康診査質問票 ④(市)妊娠届出アンケート

(1)栄養・食生活

【みんなで取り組む目標】

主食・主菜・副菜を組み合わせ、栄養バランスのよい食事をとろう

【評価指標及び現状値】

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べている市民の割合		76.7%	75.4%	77.5%
朝食を毎日とっている市民の割合		84.0%	84.8%	83.6%
朝食を欠食する子どもの割合	小学生	11.5%	11.3%	13.2%
	中学生	13.0%	12.5%	12.1%

【令和7年度主な取組】

(1)朝食の摂取の重要性の周知と実践支援

●「やまぐち朝ごはんナビ」や「やまぐちお野菜ナビ」の配布・周知啓発

ライフステージの節目となる小・中学1年生となる仮入学時及び高校1年生に「やまぐち朝ごはんナビ」を配布。野菜摂取を啓発するリーフレット「やまぐちお野菜ナビ」を青年期、壮年期の世代を中心に配布。市ウェブサイトに掲載したデジタル版で啓発

●ぼく・わたしのお料理コンクール

朝食を欠食する子どもの割合を0に近づける取組の1つとして、小中学生を対象に「自分でできたよ！朝ごはん～お昼まで元気に過ごせる!!ごはん・パンに(のせる・はさむ・まぜる)朝ごはん～」をテーマに開催。二次審査では、市民参加による投票審査を実施

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
応募数(点)	1,967	1,576	1,563
受賞作品数(点)	6	10	10
応募率(%)	—	10.5	10.7

(2)健全な食生活の重要性の周知と世代やライフスタイルの特徴に応じた実践支援

●朝食摂取状況に関するアンケート、主食・主菜・副菜を組み合わせた朝食摂取について周知啓発

●健康づくりに関心の薄い人も含めて、広く市民に朝食摂取を促すため、レノファ山口FCと連携し、レノファホームタウンデーで、朝食摂取状況に関するアンケート、主食・主菜・副菜を組み合わせた朝食摂取について啓発

●若い世代に「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事」への意識を高めてもらうため、県立大学と連携し、昼食の栄養バランスチェック(シールでアンケート)の実施、栄養バランスの良い食事について啓発

(3) 山口市食生活改善推進協議会に食に関する健康づくり事業を委託

●子どもから高齢者まで、食を通した健康づくりを進めるため、集会活動や対話訪問活動により、朝食や栄養バランスの取れた食事、減塩などの食生活改善の普及啓発活動を委託

<山口市食生活改善推進協議会に委託した食に関する健康づくり事業>

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
子どもの健康・食生活	回数(回)	136	124	125
	参加者数(人)	4,665	3,902	4,045
若者・働き盛り世代の健康・食生活	回数(回)	124	171	150
	参加者数(人)	2,320	3,409	3,004
高齢者の健康・食生活	回数(回)	173	180	154
	参加者数(人)	1,806	1,744	1,557
食生活改善普及啓発事業	回数(回)	105	119	109
	参加者数(人)	9,210	10,642	7,514

(2)身体活動・運動

【みんなで取り組む目標】

生活の中でこまめに体を動かして、自分にあった運動に取り組もう

【評価指標及び現状値】

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
30分・週2回以上の運動を1年以上継続している市民の割合	35.5%	36.2%	35.0%
日常生活で毎日60分くらい体を動かしている市民の割合	59.9%	58.2%	57.2%

【令和7年度主な取組】

(1)ウォーキングに関する実践支援と情報発信

- 市内各地域で、正しいウォーキングの方法を学ぶ教室を開催
- 市ウェブサイト上でPDF化した各地区のマップを公開(市内21地域106コース)
- ウォーキング教室等で、ウォーキングマップを活用した啓発を実施

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
回数(回)	4	5	3
参加者数(人)	104	82	50

(2)歩数アップサポート事業

- 生活の中で無理なく歩数アップできるよう、運動習慣がない人や運動不足を感じている人を引き続き支援
- 運動実践者の割合が低い青壮年期をターゲットの中心として事業を周知
- やまぐち健幸アプリを引き続き活用

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者数(人)	458	319	412

(3)運動に関する普及啓発

- 青年期、壮年期の世代が、活動量アップや運動の動機づけとなるよう、啓発リーフレット「大人のカラダ弱点解決ブック」を配布。リーフレットを元に作成したデジタルデータを、様々な媒体を通じて発信

(3)こころの健康

【みんなで取り組む目標】

質のよい睡眠と休養をとって、こころの健康を保とう

【評価指標及び現状値】

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
睡眠による休養が十分にとれている市民の割合	66.7%	67.5%	65.7%
悩み事や困り事があるときに、頼りにできる人がいる市民の割合	79.0%	75.9%	76.7%

【令和7年度主な取組】

(1)こころの健康づくりに関する健康教育

●保健師による、こころの健康に関する健康教育、周知活動を、地区サロン等で実施

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
回数(回)	83	207	205
参加者数(人)	1,769	3,539	4,239

(2)こころの健康づくり講演会

●こころの健康づくりや自殺予防等に関する講演会を開催。令和7年度は市民を対象に「睡眠を味方に！ストレスに負けないための生活のヒント」をテーマに開催

●働き世代の方にも参加していただけるように、当日参加(会場・ZOOM)とオンデマンド配信で実施

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
回数(回)	1	1	1
参加者数(人)	17	31	66

(3)ゲートキーパー*養成講座の実施

●地域や関係団体、職域を対象に公認心理士または精神福祉士、保健師等によるゲートキーパー養成講座を実施

●市民と接する機会の多い市役所職員を対象に実施

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
地域・関係団体	回数（回）	3	5	8
	参加者数(人)	72	57	511
職域	回数（回）	1	1	1
	参加者数(人)	105	20	20
重点地区	回数（回）	7	7	7
	参加者数(人)	150	179	187
市職員	回数（回）	2	1	2
	参加者数(人)	45	18	161

*ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声を掛け、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のこと

(4)こころの健康づくりに関する普及啓発

●地域、職域等での山口市こころの健康情報サイト及び相談窓口の周知

●市報、地域情報紙、市ウェブサイト等の広報媒体に、こころの健康に関する記事を掲載し、啓発

(4)歯・口腔

【みんなで取り組む目標】

定期健診と毎日のケアで、歯とお口の健康を守ろう

【評価指標及び現状値】

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1年間で歯科健診を受けた市民の割合	43.0%	41.3%	43.6%

【令和7年度主な取組】

(1)歯・口腔の健康づくりに関する周知啓発

- 市報、市ウェブサイト、SNSやアプリ等を活用した歯・口腔の健康づくりに関する情報の普及啓発
- 地域のサロンや健康相談会におけるオーラルフレイルや歯科健診に関する啓発

(2)成人歯科保健事業【令和6年度から拡充】

- 歯周疾患健康診査を実施
対象：20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の節目年齢の市民

	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)
歯周疾患健康診査	17,235	343	2.0	24,649	543	2.2	23,990	481	2.0
【再掲】20歳以上40歳未満	—	—	—	7,077	194	2.7	7,044	183	2.6
【再掲】40歳以上	17,235	343	2.0	17,572	349	2.0	16,946	298	1.8

(3)妊産婦歯科保健事業

- 妊産婦歯科健康診査を実施
対象：妊婦、産婦(出産の1年後まで)

	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)
妊産婦歯科健康診査	1,086	444	40.9	1,115	365	32.7	1,047	324	30.9

(4)母子歯科保健事業

- 地域の育児学級等で、虫歯予防に関する健康教育を実施
- 育児相談や幼児健診時に歯科保健指導を実施

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
育児講座等 虫歯予防教室	回数（回）	5	5	6
	参加者数（人）	87	44	86
母子相談歯科保健指導人数（人）		278	205	216

(5)たばこ

【みんなで取り組む目標】

たばこによる健康被害を理解し、禁煙や受動喫煙の防止に取り組もう

【評価指標及び現状値】

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
たばこを吸っている市民の割合	10.2%	9.9%	9.5%
たばこを吸っている妊婦の割合	2.7%	2.6%	1.2%

【令和7年度主な取組】

(1)禁煙、受動喫煙の防止に向けた取組の普及啓発、情報提供

- 市報、市ウェブサイト、SNSやアプリ等を活用した情報提供
- 世界禁煙デー、禁煙週間において、デジタルサイネージ(電子看板)等を活用した禁煙や受動喫煙防止について周知啓発
- COPD(慢性閉塞性肺疾患)に関する周知
- 妊産婦とその家族を対象に、禁煙、受動喫煙の防止に向けた情報提供

(2)禁煙支援の推進

- 健康相談会、特定保健指導等において、禁煙に関する相談支援を実施
- 禁煙外来の情報について、市ウェブサイト等で周知

(6)アルコール

【みんなで取り組む目標】

アルコールによる健康被害を理解し、過度な飲酒をなくそう

【評価指標及び現状値】

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
生活習慣病のリスクを高める量*を飲酒している市民の割合	10.0%	12.1%	11.5%

*生活習慣病のリスクを高める量:「1日当たりの純アルコール摂取量の平均」が、男性40g以上、女性20g以上

【令和7年度主な取組】

(1)アルコールの健康への影響に関する普及啓発

- 市報、市ウェブサイト、SNSやアプリ等を活用した情報提供
- 妊産婦への情報提供

(2)飲酒に関する相談支援

- 健康相談会、特定保健指導等において、適度な量を守って飲酒するように、保健指導や相談支援の実施

(7)検(健)診受診と健康管理

【みんなで取り組む目標】

定期的に検(健)診を受け、自分に合った健康的な生活習慣を実践しよう

【評価指標及び現状値】

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1年に1回健診を受けている市民の割合	73.3%	73.9%	74.4%

【令和7年度主な取組】

(1)健康診査事業

- 各種がん検診、肝炎ウイルス検査、骨粗しょう症検診を実施
- 節目年齢の方への無料検診を実施
- 検(健)診受診率向上のため、さまざまな媒体による周知啓発や、複数の検診を同日に実施できる複合検診を実施
- 商工会や協会けんぽと連携し、効率的に受診できるよう複合検診と同日に実施
- 18～39歳を対象とした若年世代健康診査(若い世代のヘルスチェック)を実施

	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)
胃がん検診	23,526	2,594	19.5	22,332	2,764	21.6	21,439	2,923	24.0
子宮がん検診	14,167	4,494	61.1	13,447	4,452	65.2	12,926	4,298	66.4
乳がん検診	12,975	2,956	44.1	12,326	3,041	48.7	11,836	2,918	50.3
大腸がん検診	23,526	5,032	21.4	22,332	5,137	23.0	21,439	5,222	24.4
肺がん検診	23,526	4,269	18.1	22,332	4,354	19.5	21,439	4,453	20.8
肝炎ウイルス検診	-	142	-	-	154	-	-	162	-
前立腺がん検診	21,648	592	2.7	21,804	627	2.9	21,439	629	2.9
骨粗しょう症検診	-	320	-	-	335	-	-	338	-

<がん検診精密検査>

	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)
胃がん検診	258	249	96.5	223	211	94.6	217	209	96.3
子宮がん検診	87	66	75.9	87	72	82.8	65	57	87.7
乳がん検診	328	310	94.5	423	404	95.5	362	330	91.2
大腸がん検診	401	352	87.8	353	301	85.3	373	336	90.1
肺がん検診	84	77	96.5	98	94	95.9	76	71	93.4

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
若年世代健康診査	回数(回)	6	6	5
	参加者数(人)	284	315	284

(2)生活習慣病予防・介護予防事業

- 市内各地において、健康づくりや介護予防をテーマとした教室を開催
- 各保健センターや地域交流センターにおいて、動脈硬化予防、骨粗しょう症予防、ロコモ予防等をテーマにした健康チェック・健康相談会を開催。体組成等の各種測定を実施し、自身の健康状態を知り、関心を持てるような働きかけを行う。
- 40歳未満の若年世代を対象に、健診事後保健指導や健康づくり教室を開催
- 高齢化率が高く、移動手段に課題があり、参集型健康相談への参加が難しい地域住民を対象に、巡回健康相談を実施

<若年世代の健康づくり:40歳未満>

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
若年世代健康診査 事後保健指導 (対象:18歳～39歳)	回数(回)	8	8	6
	参加者数(人)	257	296	259
若い世代の 健康づくり教室 (栄養・運動)	回数(回)	6	3	2
	参加者数(人)	114	40	25

<壮年期の健康づくり:40歳～64歳>

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康教育	回数(回)	244	218	237
	参加者数(人)	5,037	4,463	5,444
健康相談	回数(回)	232	178	197
	参加者数(人)	1,792	1,526	1,728

<高齢期の健康づくり:65歳以上>

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
介護予防健康教育	回数(回)	157	163	131
	参加者数(人)	1,943	2,147	1,603
介護予防健康相談	回数(回)	342	375	358
	参加者数(人)	3,548	4,087	3,681

<巡回健康相談【再掲】>

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
徳地地域	回数(回)	21	18	25
	参加者数(人)	151	198	191
阿東地域	回数(回)	22	24	24
	参加者数(人)	160	141	163
仁保地域	回数(回)	-	8	2
	参加者数(人)	-	69	11
小鯖地域	回数(回)	-	18	2
	参加者数(人)	-	216	24

(3)特定保健指導事業

- 40歳～74歳の国民健康保険被保険者のうち、特定健診の結果、特定保健指導対象となった者に特定保健指導を実施
- 電話、訪問等による特定保健指導の利用勧奨を実施
- 集団健診会場で健診当日に特定保健指導を実施

			令和5年度	令和6年度	令和7年度
積極的支援	利用開始者数(人)		6	18	19
	内訳	山口市医師会	3	7	4
		吉南医師会	2	1	1
		その他委託機関	-	1	1
		山口市直営	1	9	13
動機付け支援	利用開始者数(人)		82	123	122
	内訳	山口市医師会	21	26	15
		吉南医師会	8	7	6
		その他委託機関	-	7	7
		山口市直営	53	83	94

※保健指導レベルと支援内容及び支援形態：リスクの程度(血圧、血糖、脂質、喫煙歴等)によって「動機付け支援」と「積極的支援」の2つのレベルに分けられる。

(4)予防接種事業

- 実施内容等を市報や市ウェブサイトに掲載し周知

<二種混合>

- 各学校を通じて、標準的な接種対象者(小学6年生)へ予診票・勧奨チラシを配布

<日本脳炎>

- 各学校を通じて、標準的な接種対象者(小学4年生)へ予診票・勧奨チラシを配布

<MR2期>

- 幼稚園、保育園を通じて、接種対象者(年長児)へ勧奨チラシを配布
- 就学時健診時に各学校を通じて、勧奨チラシを配布
- 未接種者に対して、個別勧奨を実施(1月)

<子宮頸がん>

- 接種勧奨の再開を決定した国の通知に基づき、定期接種対象者(小学6年生から高校1年生の年齢相当の女子)にリーフレット等を送付し、接種勧奨を実施

	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	対象者数 (人)	接種者数 (人)	接種率 (%)	対象者数 (人)	接種者数 (人)	接種率 (%)	対象者数 (人)	接種者数 (人)	接種率 (%)
五種混合	-	-	-	4,696	3,162	67.3	4,584	4,204	91.7
四種混合	5,144	5,084	98.8	4,696	1,579	33.6	4,584	207	4.5
三種混合	5,144	5	0.1	4,696	1	0	4,584	11	0.2
二種混合	1,680	1,187	70.7	1,747	1,285	73.6	1,665	1,217	73.1
麻しん	2,843	0	0	2,669	0	0	2,523	0	0
風しん	2,843	0	0	2,669	0	0	2,523	0	0
MR1期	1,274	1,309	102.7	1,190	1,162	97.6	1,080	1,028	95.2
MR2期	1,569	1,430	91.1	1,479	1,352	91.4	1,443	1,395	96.7
水痘	2,530	2,522	99.7	2,466	2,298	93.2	2,292	2,068	90.2
日本脳炎	5,937	5,960	100.4	5,602	5,473	97.7	5,479	5,481	100.0
BCG	1,158	1,190	102.8	1,048	1,095	104.5	1,050	1,056	100.6
不活化ポリオ	5,144	0	0	4,696	0	0	4,584	5	0.1
子宮頸がん	9,975	1,165	11.7	9,990	2,345	23.5	9,970	1,440	14.4
ヒブ	5,144	4,815	93.6	4,696	1,258	26.8	4,584	20	0.4
小児用肺炎球菌	5,144	4,807	93.4	4,696	4,471	95.2	4,584	4,150	90.5
B型肝炎	3,474	3,573	102.8	3,144	3,267	103.9	3,150	3,103	98.5
ロタウイルス	2,895	2,880	99.5	2,620	2,604	99.4	2,625	2,511	95.7

<成人用肺炎球菌>

- 65歳の方、60歳～64歳で一定の基礎疾患を持つ方を対象に実施
- 対象者には、65歳の誕生月の翌月に案内ハガキを送付

<インフルエンザ>

- 65歳以上の方、60歳～64歳で一定の基礎疾患を持つ方を対象に実施

<带状疱疹>

- 定期予防接種対象者に個別通知を実施(4月)

	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	対象者数 (人)	接種者数 (人)	接種率 (%)	対象者数 (人)	接種者数 (人)	接種率 (%)	対象者数 (人)	接種者数 (人)	接種率 (%)
成人用肺炎球菌	12,742	2,348	18.4	2,524	577	22.9	2,489	1,028	41.3
インフルエンザ	57,092	34,308	60.1	57,181	32,683	57.2	57,170	33,039	57.8
新型コロナ	—			57,181	14,318	25.0	57,170	7,729	13.5
带状疱疹	—			—			23,992	7,739	32.3

<風しん>

- 成人男性(昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれ)の定期予防接種を実施

	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	対象者数 (人)	接種者数 (人)	接種率 (%)	対象者数 (人)	接種者数 (人)	接種率 (%)	対象者数 (人)	接種者数 (人)	接種率 (%)
抗体検査	21,470	531	2.4	21,473	517	2.4	0	0	-
定期予防接種	21,470	168	0.7	21,473	174	0.8	392	19	4.8

(1)多様な主体が連携した取組

【みんなで取り組む目標】

地域や社会のつながりの中で、仲間とともに健康づくりに取り組もう

【評価指標及び現状値】

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
日頃から健康や介護予防のために行っていることがある市民の割合	51.8%	53.1%	52.4%

【令和7年度主な取組】

(1)SNSを活用した情報発信

●特に20～40歳代の若い世代の女性をターゲットとして、写真や動画を活用した「見える」広報により、視覚的に訴えることができ、わかりやすくタイムリーな情報発信を行う。

	令和6年度	令和7年度
インスタグラム投稿数(回)	180	125
インスタグラムフォロワー数(人)	306	519

(2)健康づくり推進キャラクターの活用

計画書 P36

●子どもから高齢者まで、すべての世代で健康づくりに取り組んでいけるよう、親しみやすいキャラクターを活用し、様々な媒体で情報発信を行う。インスタグラム「けんぞうの食べる！歩く！癒される！まったりやまぐち旅」で市内のウォーキングコースを情報発信

(3)「やまぐち健康チャレンジ月間」による普及啓発

●健康づくりに関心が薄い人も含めて広く市民が健康づくりへの関心を高めるきっかけとするため、独自の啓発月間を設定し、様々な媒体による情報発信や、各主体との連携による重点的な啓発活動を行う。

<令和7年度月間テーマとスローガン>

9月	テーマ:健康づくりの推進
	スローガン:しっちょる？やっちょる！やまぐち健康チャレンジ月間

(4)やまぐち健康ポイント事業(健康マイレージ事業)

●県が実施する健康マイレージ事業として、検(健)診受診や健康づくり等の取組に応じて特典が得られるポイント付与や、湯田温泉宿泊券やカタログギフト、市内道の駅の商品引換券等の市独自の特典により、主体的な健康づくりを促す。

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加者数(人)	321	325	583

(5)働く世代健康コンシェルジュ事業

●参加事業所の健康課題を把握し、その課題に応じた健康機器を活用した健康状態や生活習慣の「見える化」、活動量を意識した健康づくりに関する講話、健康づくりの継続に向けた個別アドバイス等を実施

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
参加事業所	7事業所112人	3事業所54人	7事業所120人

(6)地区組織や関係団体、民間事業者と連携した健康づくり事業

●市内各地域で、中強度を意識した活動の推進や、ウォーキング等に関する健康教育を実施し、地域とともに健康づくりに取り組む。

●地域や団体、民間事業者等が実施するイベント等と協力し、健康づくりに関する啓発を行う。

<令和7年度 イベントとの連携>

イベント名		連携先	内容	参加人数(人)
レノファ山口ホームタウンデー		レノファ山口FC	栄養・食生活	592
スポーツフェスタ		スポーツ交流課	栄養・運動・こころ	167
あっと子育て世代の健康づくりイベント		NPO法人あっと	栄養・食生活、運動	65
食育イベント		マックスバリュ小郡南店食育イベント	栄養・食生活	52
県大食堂における健康づくり啓発		山口県立大学	栄養・食生活	412
小鯖ふるさとまつり		小鯖ふるさとまつり実行委員会	栄養・運動	53
中央図書館コラボイベント		中央図書館	こころ	41
健康まつり	小郡	小郡地区社会福祉協議会 (おごおり福祉まつり実行委員会)	運動	114
	秋穂	たのSEA地域づくり協議会 (あいお祭り実行委員会)	運動、栄養・食生活	180
	阿知須	市社会福祉協議会阿知須出張所	運動、栄養・食生活	50
脂質異常予防教室(2回目)		秋穂地域づくり協議会	運動、栄養・食生活	28
こどもパーク2025		メディフィットラボ	栄養・食生活、運動	150
おごおり地域づくり協議会イベント		おごおり地域づくり協議会	栄養・食生活、運動	19
島地球技大会		島地地域づくり協議会	運動	29
出雲球技大会		出雲地域づくり協議会	運動	16
女性の健康づくり教室		連合婦人会徳地支部(徳地婦人会)	運動	17
あとうっ子と桜を楽しむ会		阿東地域交流センター・ 子育てサークル	運動	7

(2)地域医療の推進

【みんなで取り組む目標】

健康と医療に関する情報を知り、適正な受診を心がけよう

【評価指標及び現状値】

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
急病の時に診てもらえる救急医療体制が整っていると思う市民の割合	81.8%	80.8%	83.1%

【令和7年度主な取組】

(1)医療と健康に関する情報発信

- 医療と健康に関する情報について、市報や市ウェブサイト、SNSを活用し、わかりやすい周知を実施
- 市内の医療機関の情報を検索できるウェブサイト「やまぐちのお医者さんナビ」を引き続き運営
- 救急医療体制や救急医療電話相談（#8000または#7119）の周知により、適正受診の普及啓発を実施
- かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局の必要性について周知

(2)救急医療体制の維持・確保

- 市休日・夜間急病診療所の運営
- 在宅当番医制事業を関係機関に委託して実施
- 二次救急病院群輪番制病院運営事業の実施

<市休日・夜間急病診療所>

受診者数(人)	令和5年度	令和6年度	令和7年度
内科	2,358	2,467	1,754
外科	1,357	1,364	1,265
歯科	174	215	235

<在宅当番医制事業>

	受診者数(人)	令和5年度	令和6年度	令和7年度
山口市医師会	内科	4,826	4,771	3,936
	外科	1,673	2,120	2,064
	小児科	3,757	3,547	2,814
	阿東地域	522	508	225
	計	10,778	10,946	9,039
吉南医師会	内科	3,472	3,439	2,738
	外科	954	958	1,090
	小児科	415	428	452
	計	4,841	4,825	4,280
	土曜当番医(人)	364	293	令和6年度で終了
津和野共存病院	阿東地域	—	—	38

<二次救急病院輪番制病院運営事業>

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
二次救急病院受診者数(人)	7,079	7,179	7,146

(3)へき地医療体制の充実

- 市徳地診療所及び串診療所(徳地)を指定管理により運営
- 柚野診療所(徳地)を業務委託により運営(阿東地域の医師に委託)

<徳地診療所(三谷地区巡回診療を含む)・串診療所・柚野診療所>

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
診療日数(日)	397	375	376
延べ受診者数(人)	14,267	14,786	16,667

(4)産科医等確保支援事業

- 分娩を取り扱う診療所及び助産所の分娩手当に対する補助を継続実施

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
分娩手当支給件数(件)	604	589	579
診療所新規開設、承継等補助件数(件)	0	0	0

1 食育を通じた心身の健康づくり

【みんなで取り組む目標】

日々の生活の中で食を楽しみ、健全な食生活を実践しよう

【評価指標及び現状値】※「Ⅰ健康づくりの推進 1市民の主体的な健康づくり(1)栄養・食生活」の再掲

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べている市民の割合		76.7%	75.4%	77.5%
朝食を毎日とっている市民の割合		84.0%	84.8%	83.6%
朝食を欠食する子どもの割合	小学生	11.5%	11.3%	13.2%
	中学生	13.0%	12.5%	12.1%

【令和7年度主な取組】

(1)食育に関する普及啓発

- 挨拶や食のマナー、伝統的な食文化や郷土料理などが学べる「やまぐち食育かるた」を市ウェブサイトに掲載
- 行事食やよく噛んで食べるためのレシピ等、食に関する情報をInstagramに掲載

※以下、「Ⅰ健康づくりの推進 1.市民の主体的な健康づくり(1)栄養・食生活」取組の再掲

(2)朝食や主食・主菜・副菜を組み合わせた食事に関する普及啓発

(3)ぼく・わたしのお料理コンクール

(4)山口市食生活改善推進協議会に食に関する健康づくり事業を委託

2 食育を支える環境づくり

【みんなで取り組む目標】

食育に関心を持ち、みんなで食育を進めよう

【評価指標及び現状値】

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
食育に関心をもっている市民の割合	76.7%	76.3%	76.1%

【令和7年度主な取組】

(1) SNSやYouTubeを活用した情報発信

●若い世代や子育て世代をターゲットに、子育て保健課とも連携しながら、写真や動画を活用した「見える」広報により、行事食やよく噛んで食べること等、食育を分かりやすく気軽に知ることができるような情報発信を行う。

●「早寝早起き朝ごはん」の動画を市ウェブサイトに掲載し、市内保育所、幼稚園、こども園、小学校へ周知

(2) 食育ボランティアによる食育推進事業

●地域における食育活動が増えるよう、保育所、幼稚園、こども園、学校、PTA、子ども会、児童クラブ等へチラシを配布して活動を周知

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
登録数	団体登録(団体)	26	26	26
	個人登録(人)	4	4	7
活動回数(回)		668	656	671

(3) 山口市母子保健推進協議会に委託した食育推進事業

●子どもやその保護者が、食に関心を持ち、正しい知識を身に付け、食体験活動ができるよう、母子保健推進協議会に委託し、食育活動を実施

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
回数(回)	27	20	31
参加者数(人)	480	326	499

(4) 山口市食生活改善推進員の養成

- 身近な地域で食育活動を行う、食生活改善推進員を養成する講座を開催し、活動を支援

(5) 多様な主体が連携した食育イベントの開催

- スーパーマーケット等で、民間事業者と食生活改善推進協議会と連携調整の下、朝食摂取を啓発する食育イベントを実施
- 大学の食堂で、学生を対象に昼食を主食・主菜・副菜を組み合わせることを啓発する食育イベントを実施
- レノファホームタウンデーで、主食・主菜・副菜を組み合わせた朝食摂取を啓発する食育イベントを実施
- スポーツフェスタで朝食に関するクイズやアンケートを行い、主食・主菜・副菜の揃った朝食摂取の啓発イベントを実施
- NPO法人あつとが主催する子育てイベントで、妊産婦や家族を対象に主菜・主菜・副菜の揃った朝食摂取の啓発イベントを実施

	令和6年度	令和7年度
食育イベント開催数(回)	2	5
参加者数(人)	230	1288

(6) 食育関係団体・地域包括連携企業等と連携した取組

- ぼく・わたしのお料理コンクールの審査に携わった食育連携機関と連携した受賞作品の情報発信
- 地域包括連携協定先と連携した受賞作品の周知啓発